

祝 辞

61期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

まずは、皆さんの若さと情熱、揺るぎない固い友情、そして日々の地道な活動がもたらした数々の素晴らしい成果を心から讃えたいと思います。

3年間、本当によく頑張りました。立派です。はなまるです。皆さんのことを誇りに思います。

この3年間の頑張りによって学び得た知識と経験は、進路を決める上でも大きく影響したことでしょう。また、4月からの新生活と長い人生の歩みにおいても、きっと心のよりどころになるものだと思います。

「心が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる、運命が変われば人生が変わる」。

3年前の入学式で校長先生が皆さんに贈られた言葉です。心を変えること、行動を変えることなど、そうそう簡単なことではありません。でも、皆さんは間違いなく変わりました。気付いているでしょうか、自分が変わったことに。

先生方やご家族、地域の皆様方に見守り支えられた、恵まれた環境の中、堀江中学校だからこそできるご指導によって、心身ともに鍛え上げられ大きく成長しました。

皆さんはこの恩を決して忘れてはいけません。感謝の気持ち、この気持ちを表すありがとうの数だけ人生が変わるという事も、60周年記念式典の講演会で教わりました。

中学3年間だけでもこれだけ変わり、成長することができた皆さんです。若いうちに経験したことや自らの頭で考えたことは、決して無駄にはなりません。4月からの新生活でも、自分が今しかできない、今やるべきだと思うことを精一杯やってみて下さい。可能性に満ちあふれる皆さんのさらなる成長を楽しみにしています。これからもずっと応援しています。

61期生へのエールを「七字のうた」に込めて贈ります。

よわねをはく な くよくよする な なきごとという な うしろをむく な
ひとつをねがい ひとつをしとげ はなをさかせよ よいみをむすべ
すずめはすずめ やなぎはやなぎ まつにまつかぜ ばらにばらのか

最後になりましたが今日までの先生方の愛情あふれるご指導に対し、衷心より厚くお礼申し上げます。

私たち保護者も子どもたちの成長とともにたくさんの感動をいただきました。私たち自身が子どもたちの可能性を否定していることがあるということ、子どもたちを信じてあげることがいかに大切かということをお伝えいただきました。

心身ともに充実した子どもたちの今の姿は、先生方がつねに子どもたちを信じ一人一人と向き合ってきて下さった賜物です。今年度に関してはコロナ禍の大変なプレッシャーの中、並々ならぬご尽力のおかげをもって安心して学校生活を送らせて頂くことができました。今日無事に卒業式を迎えられたことと重ねて深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

61期生の輝かしい未来への門出を心からお祝いします。

頑張れ！61期生！

令和3年3月12日

大阪市立堀江中学校PTA

会長 江口 雄一